

令和 2 年度

課題の本質から統合的・発展的に考察する数学科問題作成・研究講座 実施要項

- 1 目 的
- 大学入試問題研究を通して、問題の本質を見極め、思考力・表現力を高める問題作成と統合的・発展的に考察する力を育む授業づくりの研修を行い、数学の専門性と指導力の向上を図る。
- 2 期 日 令和 2 年 7 月 3 0 日（木）
- 3 会 場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田 16）

4 日程・内容

時 間	内 容	
9:40～ 9:50	受 付	※受付場所 第 1 棟 3 階 1 3 2 研修室
9:50～10:00	開 会	1 3 2 研修室
10:00～12:00	協 議	「問題検討」 ・持参した課題の検討と本質の究明 ・改題作成と授業案の発表
13:00～15:50	演習・協議	「授業研究」 ・模擬授業と協議
16:00～16:20	講 義	「生徒の思考力・表現力を高めるために」
16:20～16:30	閉 会	

5 準備物等

- (1) 書籍及び資料等
- 「高等学校学習指導要領解説 数学編 理数編」 平成 2 1 年 1 2 月 文部科学省

○ 「高等学校学習指導要領（平成 3 0 年告示）解説 数学編 理数編」
平成 3 0 年 7 月 文部科学省

○ 「評価規準の作成，評価方法等の工夫改善のための参考資料【高等学校 数学】」
平成 2 4 年 7 月 国立教育政策研究所教育課程研究センター

○ 教科書、参考書等（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B）

(2) 事前課題

○ 「問題検討」で使用する協議資料

ア 様式等

- ・ A 4 判縦枚数は自由（下記の様式、内容でまとめる。）

学校名	〇〇〇高等学校	氏名	〇〇 〇〇
-----	---------	----	-------

(1) 2020 年〇〇大学 (〇〇学部) 入試問題

※ どの大学を「難関大学」と判断するかはお任せします。大学名ではなく問題の内容を重視して選んでください。

[上記問題の本質]

[上記問題の解答]

(2) (1) で示した問題の改題

[上記改題の指針・意図]

[上記改題の解答]

※様々な見方や考え方が働き、数学的活動を通して生徒の思考力・表現力を高め、深い学びが実現される問題を考えてください。

イ 提出方法

- ・ 7 月 1 6 日 (木) 必着
- ・ Email で送付 (下記「8 問い合わせ先(2)研修内容について」へ送付する。)
- ※件名を「専門高校数学一作問課題」とし、本文には所属校と氏名を入力する。

○ 「問題検討」で使用する学習指導案

ア 様式等

- ・ 教育センター Web サイトの「各種様式ー高等学校関係様式」に掲載した様式
- ・ A 4 判縦置き 1 枚で本時のねらい及び指導過程のみ記載
- ・ 第 1 行目に所属校名、氏名を記入
- ・ 内容
 - ※「授業研究 I」で使用する協議資料内の改題を教材とした学習指導案とする。
 - ※対象生徒は 3 学年大学進学希望生徒とする。

イ 提出方法

- ・ 7 月 1 6 日 (木) 必着
- ・ Email で送付 (下記「8 問い合わせ先(2)研修内容について」へ送付する。)
- ※件名を「専門高校数学一作問課題」とし、本文には所属校と氏名を入力する。

(3) その他

- 上履き
- 食費 420円

※教育センター内の食堂を全員利用するので、受付時に納入する。

6 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。
なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
※「駐車場案内」は、教育センターWebサイトで確認すること。

7 研修講座受講後のアンケートについて

受講3か月後以降に、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

8 問い合わせ先

- (1) 欠席等について（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193 FAX 024-554-1588

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

- (2) 研修内容について

福島県教育センター 教員研修チーム 数学科担当

TEL 024-572-4183 FAX 024-554-1588

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp